

## 世界と日本に広がるみどりの政治

緑の党は、環境・平和・人権・非核・住民自治などを政治目標として掲げています。そしていま世界では、あちらこちらに緑の党が結成され、政治を動かしています。

代表的な国は、〔( )内は議員数〕ドイツ (51)、スウェーデン (17)、フランス (8)、ニュージーランド (6)、メキシコ (5)、オーストラリア (5)、などです。また緑の党がない国でも、緑の政策グループがたくさんできつつあり、いま 80 カ国、100 グループを数えています。そしてこのネットワークが、「グローバル・グリーンズ」として発足し、手を結び始めています。



さて日本でも、「みどりのテーブル」を中心に、日本各地からみどりの政治を目指す人たちが集まり始めています。これは 2004 年夏の参議院選挙で、「みどりの会議」の中村敦夫さんを応援したことがきっかけとなり、2007 年の参議院選挙では川田龍平さん(無所属)を応援して、みごと当選を勝ち取りました。

少しずつですが、日本のみどりのネットワークも力を付けつつあります。そして「みどり・山梨」もその一角を支えようと頑張っています。

## 「みどり・山梨」のあゆみ

- 2004. 4 夏の参議院選挙に際し、「みどりの会議」の中村敦夫さんを応援するため「みどりの会議・伸ばそう山梨」がスタート
- 2004. 8 中村敦夫さんは惜しくも当選に一步及ばず。しかし選挙結果を受けて、活動を継続することを確認
- 2005. 8 中村敦夫さんを招いて、「みどり・山梨」の立ち上げ集会
- 2005.11 甲州市長選挙で須山邦昭さんを擁立
- 2007. 1 山梨県知事選挙で金子望さんを応援
- 2007. 4 山梨県議会選挙で野沢今朝幸さんを、甲府市議会選挙で萩原直彦さんを応援
- 2007. 7 参議院選挙で川田龍平さんを応援



会員になりませんか

サポーターになりませんか

いっしょにみどりの政治を目ざしましょう!

(年会費 会員 3000 円・サポーター1000 円)

### みどり・山梨

〒400-0014 甲府市古府中町 984-2 川村方

(TEL/FAX 055-252-0288)

〒404-0046 甲州市塩山上井尻 542 須山方

(TEL 0553-33-7610 FAX 0553-33-7620)

E-mail: kankyo@midori-yamanashi.org

郵便振替口座 00220-3-73986 口座名 みどり・山梨

## みどり・山梨

くらし、自然、財政、このままでいいの?

今こそ日本にも山梨にも「緑の光」が必要な時代です



## みどり・山梨

(A254000-0001 YAMANASHI-KEN)

みどり・山梨

URL: midori-yamanashi.org  
E-mail: kankyo@midori-yamanashi.org

TEL: 055-252-0288 FAX: 055-252-0288

3つのSの会です

Slow・Small・Simple

## リーフレットを手にしてくれたあなたへ

いまの山梨は、このままでいいのでしょうか？

- 山梨の産業がどんどん衰退している
- 甲府市をはじめ、都市が空洞化している
- 農林業が衰え中山間地域の人口が激減している
- 人口の高齢化がスピードアップしている
- 自然や環境の破壊が目に見えて進んでいる

どれをとっても良い話はありません。都市でも地方でも病院や医者が足りないというのに、相変らず金のかかる無駄な公共事業には熱心です。しかもそのせいで、山梨県は毎年たくさんの借金の利子を私たちの税金で払い続けています。

もう昔と同じ夢を見るのはやめましょう。工業を発展させ、生活を便利にし、お金儲けにいそしんだ結果、資源は潤れ始め、自然や環境は壊され、ゴミがあふれ、そして人間までもがこわれかけているという時代になってしまいました。

**経済優先社会から、いのち優先社会への転換を！**

これが21世紀の日本と山梨の目指す目標ではないでしょうか。昔の賢人が言いました。「人間の幸福は、お金や物質とほとんど関係ないものだ」と。いま私たちは、しっかりとこの言葉をかみしめるべきではないでしょうか。

**(「みどり」からあなたへのメッセージです。)**

「みどり・山梨」代表 川村晃生

## 「みどり・山梨」みどりの目標

- 戦争をしない
- いのちを大切にする
- 山や川、森や海を壊さず汚さない
- 空気や水をきれいにする
- 資源を大量に使わない
- ゴミを出さない
- 環境もくらしも子どもたちにツケをまわさない
- 歴史や文化を大切にする
- 仕事だけに追われる生活を変える
- 誰もが気軽に政治に参加できる社会をつくる
- 地方分権と住民自治を重視する
- みどりの議員を議会に送る
- 個が大切にされる社会を目指す
- 子どもがのびのびと成長し、育てやすい社会にする
- 女性が社会参加しやすい環境をつくる
- 男女平等の意識を徹底し、男性と女性が尊重し合える社会をつくる
- コミュニティビジネスの推進を支援する
- 地産地消を社会の基本にする
- 農林業を盛んにし、安全な食べ物をつくる
- 自然(再生可能)エネルギー社会を目指す



## 「みどり・山梨」メンバーの思い

### ① 石原英次(甲府市)

私は最近、特に便利・簡単・効率などを疑っています。人間の欲望による開発が、地球環境を壊しています。水や土や植物、菌などともつながって人も存在していると考えています。今、環境のために意識し行動すれば、まだ間に合います。(農業人として)

### ② 窪田美穂子(甲府市)

国の政治は、劣化の一途をたどっていると感じています。思考停止状態の既成政党ではなく、多くの人が納得できる新しい流れが必要だと考えます。窪田恵子さんの言葉を借りれば、「選択から創造へ」、この思いで「みどり・山梨」と関わっていきたい。

### ③ 須山邦昭(甲州市)

甲州市(旧塩山市)で市議を三期勤めたが、ヒラ議員の限界を感じ05年市長選に挑んだが、思いは実らなかった。しかし昨年「動けば変わる」を合言葉に川田龍平氏が国会に議席を得た。「みどりの政治」が広がりつつある。さ、次は誰だ！

### ④ 野沢今朝幸(笛吹市)

GDPではなく、生物多様性に私たちの豊かさを求める・・・そんな価値観をともに共有するのが「みどり・山梨」であろうと私は考えています。生物多様性の展開は、未来の世代の豊かさを約束し、未来の世代と連帯を可能にします。

### ⑤ 武藤恵子(甲州市)

食や環境すべてに信のおけない今の時代、何をなすべきか思い惑っている時、「みどり・山梨」のメンバーと出会ったことが導きとなった。「微小ながらも意義ある私の生き方」が出来る。